

参加者へのお知らせとお願い

■研究会参加者の皆様へ

1. 受付は日本消防会館ニッショー・ホールにて下記の時間より開始します。
3月9日(土) 11:00～
3月10日(日) 9:00～
2. 参加登録費(抄録集, 発表論文集代を含む)
正会員(施設会員代表者含む) 7,000円
その他 10,000円
※会場ではネームカードに所属・氏名を記入の上, 必ず着用して下さい。
3. 発表論文集
発表論文集を後日郵送しますので, 参加登録の際には所定の用紙に住所・氏名を正確にご記入下さい
(不正確ですと発表論文が届かないことがございます)。
4. 会場での発言はマイクを使用し, 所属・氏名を最初に述べて下さい。
5. 会場での呼び出しは緊急の場合のみに限り, 受付で申し受けます。外部からの電話呼び出しは先方の番号のみ
伺っておきますので, 改めてご自分でお掛け直し下さい。
会場内のアナウンスはお断りします。
6. 会場内は禁煙です。
7. その他のお問い合わせは受付へご連絡下さい。
8. 日本透析医学会専門医の単位取得について
本研究会に参加されますと, 日本透析医学会の専門医制度により定められた3単位を取得できます。単位取得
のための参加証は参加受付にてネームカードを確認の上お渡しします。

■座長の先生方へ

1. 担当セッションの開始15分前までに, 次座長席にご着席下さい。
2. 演者の口演時間および討論時間は厳守でお願い致します。

■演者の方へ

1. 発表時間
一般演題: 口演7分 討論3分 (前回優秀演題: 口演12分 討論3分)
シンポジウム: 発表+質疑 企業10分 その他20分

2. 発表について

- ・パワーポイントによる PC (パソコン) での発表のみです (スライドでの発表は受けませんのでご注意ください).
- ・利益相反 (COI) についての情報開示をお願い致します. 発表の最初か最後に利益相反自己申告に関するスライドを加えてください.
- ・PC 受付に発表予定時刻の 30 分前までにお越し頂き, 出力をチェックしてください. モニターの使用方法等についてご不明の点はオペレーターにお尋ね下さい.
- ・プロジェクターは 1 台のみです. ご発表時にはご自身で送り・戻しの操作をお願い致します.

1) データの持込の場合

- ・PC は以下の環境で用意致します.
OS = Windows7
Power Point = ver.2003 以降
- ・Macintosh は用意しておりません. Macintosh で発表される方は, ご自身の PC をお持込下さい.
- ・Windows format に限り CD-ROM もしくは USB 接続のフラッシュメモリデータスティックをご持参下さい (MO, FD, ZIP では受付できませんので, ご注意ください).
必ず, バックアップデータをお持ち下さい.
- ・文字化けをふせぐため, OS に標準インストールされているフォントをご使用下さい.
- ・動画を使用される場合はご自身の PC をお持込下さい (データをご持参された場合, 確実に作動する保障はありません). 音声の使用はできません.
- ・お預かりしたデータは研究会終了後, 事務局が責任を持って消去致します.

2) PC 持込の方へ

- ・Windows, Macintosh のどちらでも受付可能です. PC 本体に出力用の D-sub 15pin ミニ端子がついている事を確認してください. 変換コネクタを必要とする場合は必ずご持参下さい. また, 電源アダプターも必ずお持ち下さい. 音声の使用はできません.

3. 発表論文提出について

- ・発表論文 (掲載用論文) は「腎と透析」(東京医学社) の投稿規定に即して作成し, 後日, 印刷した原稿とともに CD-R または USB 電子媒体を日本ハイパフォーマンス・メンブレン研究会事務局宛て郵送にてご提出ください.
- ・掲載漏れなど防ぐために, 研究会当日ならびに事務局以外 (東京医学社) では一切受付できませんので, ご了承ください.
- ・提出期限は研究会開催年の 4 月末日といたします.
- ・研究会開催後に事務局より再度発表者様に上記内容「発表論文提出について」をメールにて案内致しますので, ご確認ください.
- ・4 月末日までに提出がない発表者様に対しては事務局より確認のメールを送信致します. ただし, 確認のみの案内であり, 提出期限の延長などは一切認められません.
- ・郵送物 (原稿と CD-R または USB 電子媒体) に不足がある場合はメールにて連絡致します. 再提出なければ受理できませんので, ご了承ください.
- ・受理いたしました掲載用論文は発表者様へメール通知を行った後, 事務局より東京医学社へお渡しし, 校正などの取扱いについての責任を譲渡致します.

■情報交換会 (参加費 1,000 円)

3月9日(土) 18:20より, 霞ヶ関ビル 35F 東海大学校友会館にて会員情報交換会を開催致します. どうぞご参加下さい.

なお, 情報交換会参加申し込みは研究会参加受付隣 (ニッショーホール 1F) にて行います.

役員一覧

名誉会長

斎藤 明 (湘南東部総合病院)

理事長

水口 潤 (川島病院)

(以下 アイウエオ順)

顧問

秋澤 忠男 (東京腎疾患研究・情報センター)

秋葉 隆 (東京ネクスト内科・透析クリニック)

酒井 清孝 (早稲田大学)

佐中 孜 (江戸川病院)

鈴木 正司 (信楽園病院)

内藤 秀宗 (内藤医学研究所)

理事

川西 秀樹 (土谷総合病院)

竹澤 真吾 (九州保健福祉大学)

武本 佳昭 (大阪市立大学)

友 雅司 (大分大学)

政金 生人 (矢吹病院)

山下 明泰 (法政大学)

監事

衣笠 えり子 (昭和大学横浜市北部病院)

峰島 三千男 (東京女子医科大学)

事務局

〒770-8548 徳島県徳島市北佐古1番町1-39

社会医療法人 川島会 川島病院

TEL : 088-631-1755 FAX : 050-3730-3065

URL : <http://www.hpm-net.jp> Email : information@hpm-net.jp

プログラム

第1日目 3月9日(土)

12:00~12:10	開会の辞
12:10~12:50	膜の評価-I
12:50~13:30	膜の評価-II
13:30~15:20	特別セッション
15:20~15:30	休憩
15:30~18:00	シンポジウム
18:20~	情報交換会

12:00 ~ 12:10 開会の辞

理事長：水口 潤（川島病院）

12:10 ~ 12:50 膜の評価 - I

座長：吉川 和寛（岩手県立中央病院）

田岡 正宏（偕行会）

O-01. ABH-22PA と MFX-21Seco の後希釈オンライン HDF における性能比較

医療法人一陽会 横川クリニック 血液浄化部¹⁾

医療法人一陽会 横川クリニック 看護部²⁾

医療法人一陽会 原田病院 血液浄化部³⁾

医療法人一陽会 横川クリニック 医局⁴⁾

○木村 優之¹⁾ 木谷 博之¹⁾ 昌木 秀介¹⁾ 福馬 美保²⁾ 錦郡 司²⁾ 本丸 忠生³⁾ 加藤 曜子⁴⁾
内藤 隆之⁴⁾

O-02. NVF-26M と FIX-250E を使用した Qs 400、Qd 100 の On line HDF の尿素の除去動態と性能評価の比較検討

(医) 藍蒼会 しもかど腎透析クリニック¹⁾

(医) 藍蒼会 しもかどクリニック²⁾

○福井 崇之¹⁾ 下門 清志²⁾ 森本 光士郎²⁾ 小汀 裕子²⁾ 山本 裕美²⁾ 河野 真紀¹⁾

O-03. 後希釈オンライン HDF に用いた FX HDF のポジションはどこか

釧路泌尿器科クリニック

○大澤 貞利 伊藤 正峰 斉藤 辰巳 山本 英博 佐野 洋 久島 貞一

O-04. 置換液流量を変化させた場合の前置換 on-line HDF における FX HDF の性能評価

倉田会 えいじんクリニック¹⁾

倉田会 くらた病院²⁾

透析医療・技術研究所³⁾

北里大学 医療衛生学部⁴⁾

○浦辺 俊一郎¹⁾ 加藤 基子¹⁾ 深澤 桃子¹⁾ 加藤 亜輝良¹⁾ 松沢 翔平¹⁾ 檜山 英巳¹⁾

栗井 阿佐美¹⁾ 兵藤 透¹⁾ 北村 真²⁾ 飛田 美穂²⁾ 倉田 康久²⁾ 坂下 恵一郎³⁾ 小久保 謙一⁴⁾

12:50 ~ 13:30 膜の評価 - II

座長：小川 智也（埼玉医科大学）

西田 隼人（山形大学）

O-05. FB-UP α eco、PES-KG α eco の臨床特性評価

医療法人一陽会 一陽会クリニック 血液浄化部¹⁾

医療法人一陽会 一陽会クリニック 看護部²⁾

医療法人一陽会 一陽会クリニック 医局³⁾

医療法人一陽会 原田病院 血液浄化部⁴⁾

○榎谷 佳祐¹⁾ 中村 健一¹⁾ 小野 亮一¹⁾ 山形 智子²⁾ 山本 美由紀²⁾ 森田 直美¹⁾ 手島 和子²⁾
宮本 弘美⁴⁾ 本丸 忠生⁴⁾ 丹治 知恵³⁾ 碓井 公治³⁾

O-06. FIX-210Seco の性能評価と RLS に対する効果

社会医療法人財団 石心会 川崎クリニック 透析技術課¹⁾

社会医療法人財団 石心会 川崎クリニック 内科²⁾

○鈴木 貴大¹⁾ 荒川 遼太¹⁾ 志賀 洋一¹⁾ 下村 実咲¹⁾ 村木 愛¹⁾ 藤田 昂¹⁾ 依田 絵里奈¹⁾
三輪 直哉¹⁾ 澤田 尚之¹⁾ 芝田 絵理子¹⁾ 玉木 遼¹⁾ 佐藤 健¹⁾ 中村 賢洋¹⁾ 若狭 幹雄²⁾
宍戸 寛治²⁾

O-07. On-line HDF による Polyflux 210H(Polyflux) の性能評価

医療法人 康仁会 西の京病院 診療支援部 臨床工学科¹⁾

医療法人 康仁会 西の京病院 透析センター²⁾

○野口 幸¹⁾ 田村 尚紀¹⁾ 中川 美沙子¹⁾ 山田 早悠里¹⁾ 二神 徳明¹⁾ 山岡 みゆき²⁾
渡邊 美智子²⁾ 赤澤 愛²⁾ 吉岡 伸夫²⁾ 高比 康臣²⁾

O-08. FIX-S、FX-HDF、ポリフラックスHの後希釈における比較

特定医療法人 あかね会 中島土谷クリニック¹⁾

特定医療法人 あかね会 土谷総合病院²⁾

○西田 英樹¹⁾ 川西 秀樹²⁾ 高橋 秀宜¹⁾ 高 義尚¹⁾ 谷川 智彦¹⁾ 森石 みさき¹⁾ 土谷 晋一郎²⁾

13:30 ~ 15:20 特別セッション「透析液の水質管理（原水、排液）について」

司会：友 雅司（大分大学）

本間 崇（日本臨床工学技士会 理事長）

SS-01. 透析液水質基準 2016 のさらなる遵守を（化学汚染物質の測定の重要性）

東京女子医科大学

○峰島 三千男

SS-02. 透析装置の洗浄排水に関する東京都下水道局の対応

東京都下水道局

○三好 曜子

SS-03. 透析液排液管理の現況（アンケート調査の結果より）

日本臨床工学技士会 透析関連安全委員会

○内野順司

15:20 ~ 15:30 休憩

15:30 ~ 18:00 シンポジウム「ヘモダイアフィルタ ~本邦と海外における課題と展望~」

司会：山下 明泰（法政大学）

武本 佳昭（大阪市立大学）

SY-01. 各種ヘモダイアフィルタにおける大分子量物質の除去特性

川島病院

○道脇 宏行

SY-02. ヘモダイアフィルタの開発目標と課題

ニプロ株式会社

○春原 隆司

SY-03. 東レ・メディカル社製 トレライト HDF（NVF シリーズ）について

東レ・メディカル株式会社

○須賀田 徹

SY-04. ABH シリーズ ヘモダイアフィルタの設計開発と今後の展開

旭化成メディカル株式会社

○高橋 卓

SY-05. ポリフラックスHヘモダイアフィルターの製品特徴

バクスター株式会社

○石川 貴雄

SY-06. PEPA 膜ヘモダイアフィルター GDF/GDF-M の課題と展望

日機装株式会社

○富沢 成美

SY-07. ヘモダイアフィルター FX HDF について

フレゼニウスメディカルケアジャパン株式会社

○工藤 俊洋

SY-08. ヘモダイアフィルタの in vitro 性能評価

北里大学

○小久保 謙一

SY-09. 生体適合性についての課題と展望：臨床データを基に

橋本クリニック

○櫻井 健治

総括 ダイアフィルタの開発および利用に関する問題点

法政大学

○山下 明泰

18:20 ~ 情報交換会

プログラム

第2日目 3月10日(日)

10:30~11:10	臨床-I
11:10~11:40	臨床-II
11:40~11:55	前回優秀演題
11:55~13:00	昼食
13:00~13:15	総会
13:15~14:05	HDF-I
14:05~14:15	閉会の辞

10:30 ~ 11:10 臨床—I

座長：衣笠 えり子（昭和大学横浜北部病院）

長沼 俊秀（大阪市立大学）

O-09. 東レ・メディカル社製 NV 膜使用による DM 性透析患者の動脈硬化に対する臨床 3 年間評価

特定医療法人財団 松圓会 東葛クリニック病院¹⁾

特定医療法人財団 松圓会 東葛クリニック病院 腎臓内科²⁾

特定医療法人財団 松圓会 東葛クリニック病院 外科³⁾

○久保 満¹⁾ 中澤 了一²⁾ 東 伸宣³⁾

O-10. 血清 β_2 -MG 濃度と生命予後についての前向き介入研究

社会医療法人 川島会 川島病院 臨床工学部¹⁾

社会医療法人 川島会 川島病院 腎臓内科（透析・腎移植）²⁾

○田中 悠作¹⁾ 道脇 宏行¹⁾ 竹内 教貴¹⁾ 野崎 麻子¹⁾ 田尾 知浩¹⁾ 岡田 一義²⁾ 水口 潤²⁾

O-11. 高齢透析患者のアルブミン値と治療条件の検討

(医) 藍蒼会 しもかどクリニック¹⁾

(医) 藍蒼会 しもかど腎透析クリニック²⁾

○下門 清志¹⁾ 山本 裕美¹⁾ 福井 崇之²⁾ 河野 真紀²⁾

O-12. PMMAを含めた他種膜から EVAL への変更によりアナフィラキシー症状の改善が得られた一例

仙台市立病院 臨床工学科¹⁾

仙台市立病院 内科²⁾

仙台市立病院 循環器内科³⁾

仙台市立病院 看護部⁴⁾

○佐藤 了亮¹⁾ 古川 暁子²⁾ 森 稚菜¹⁾ 澤田 佳苗⁴⁾ 中川 孝³⁾ 古田 恭平²⁾ 中山 謙二²⁾

秋保 直樹²⁾

11:10 ~ 11:40 臨床—II

座長：川西 秀樹（土谷総合病院）

中川 宜明（株式会社ジェイ・エム・エス）

O-13. リクセルの接続部位を透析膜直後に変更することで生体適合性は改善するか

医療法人社団 平生会 宮本クリニック¹⁾

地方独立行政法人 明石市立市民病院²⁾

○重松 武史¹⁾ 中村 拓生²⁾ 上村 健登¹⁾ 西庵 良彦¹⁾ 宮本 孝¹⁾

O-14. FIX-E を用いた間歇補液プログラムの有用性

医療法人援腎会 すずきクリニック

○入谷 麻祐子 人見 友啓 鈴木 翔太 鈴木 一裕

O-15. 新里式 U-AKinetics モデル (UAKM) 有用性の検討～透析前細胞内液量 (ICV)・外液量 (ECV) は体液量評価に有用か？～

医療法人社団 誠仁会 みはま病院 ME 部

○大釜 健広 内野 順司 正井 基之 吉田 豊彦

11:40 ~ 11:55 前回優秀演題

座長：水口 潤（川島病院）

O-16. 前処理を施した透析膜の限外濾過による非対称性評価法

法政大学大学院 理工学研究科 応用化学専攻

○掛江 俊輝 井戸田 直和 山下 明泰

11:55 ~ 13:00 昼食

13:00 ~ 13:15 総会

13:15 ~ 14:05 HDF - I

座長：花房 規男（東京女子医科大学）

竹澤 真吾（九州保健福祉大学）

O-17. 逆濾過方式の I-HDF 療法における新たな治療条件の可能性

法政大学 生命科学部 環境応用化学科¹⁾

法政大学大学院 理工学研究科 応用化学専攻²⁾

○渡辺 誠也¹⁾ 掛江 俊輝²⁾ 井戸田 直和¹⁾ 山下 明泰¹⁾

O-18. 後希釈 O-HDF にプログラム I-HDF を併用した溶質除去効果

社会医療法人財団 石心会 さいわい鹿島田クリニック¹⁾

社会医療法人財団 石心会 川崎クリニック²⁾

○武田 勝¹⁾ 齋藤 千尋¹⁾ 伊澤 潤¹⁾ 森尾 仁貴¹⁾ 玉木 遼²⁾ 中村 賢洋²⁾ 鶴澤 一行¹⁾

小暮 照子¹⁾ 若狭 幹雄²⁾ 朝倉 裕士¹⁾ 宍戸 寛治²⁾

O-19. 高血流量 350ml/min 以上 OHDF の治療効果

公立刈田総合病院 ME センター

○鹿島 倫典

O-20. Qb コントロール On line HDF 施工時の DDM を用いた排液吸光度モニタリングの有用性

(医) 藍蒼会 しもかどクリニック¹⁾

(医) 藍蒼会 しもかど腎透析クリニック²⁾

○森本 光太郎¹⁾ 下門 清志¹⁾ 小汀 祐子¹⁾ 山本 裕美¹⁾ 福井 崇之²⁾ 河野 真紀²⁾

O-21. 前希釈 On-lineHDF において前半集中置換式が溶質除去効率に影響するか？

(医療法人社団) 明生会 東葉クリニック

○櫻井 優也 坂口 鉄兵 高橋 貞信 吉田 正美 山下 淳一 大森 耕一郎 田畑 陽一郎

14:05 ~ 14:15 閉会の辞

理事：川西 秀樹